





# お母さんに似てるかな

# ぼくの わたしの作品

園児名  
母名 (部落一年令)



直樹くん  
山本苗恵さん (湊浦=5才)



実穂ちゃん  
高月三智子さん (川永田=5才)



賢二くん  
福島初美さん (中浦=5才)



富子ちゃん  
福山ハツさん (河内=5才)



ちえちゃん  
二宮愛子さん (湊浦=5才)



保人くん  
畑中鈴子さん (仁田之浜=5才)



恵理ちゃん  
大山洋子さん (川永田=5才)



耕二くん  
井上佐知子さん (豊之浦=5才)



芳郎くん  
上田敬子さん (豊之浦=5才)



真奈美ちゃん  
根来花子さん (西=5才)

伊方町には終戦直前の五月、松根油作業隊という目で駐屯していました。私も約三十人は、昼間はちろん農作業に汗を流しましたが、夜は湊浦の篤志家の方々の家庭において、村の方々とお茶を飲んだり雑談を交わすことができました。当時はあらゆるものが欠乏していましたが、実は一番欠乏して

伊方町には終戦直前の五月、松根油作業隊という目で駐屯していました。私も約三十人は、昼間はちろん農作業に汗を流しましたが、夜は湊浦の篤志家の方々の家庭において、村の方々とお茶を飲んだり雑談を交わすことができました。当時はあらゆるものが欠乏して

伊方町には終戦直前の五月、松根油作業隊という目で駐屯していました。私も約三十人は、昼間はちろん農作業に汗を流しましたが、夜は湊浦の篤志家の方々の家庭において、村の方々とお茶を飲んだり雑談を交わすことができました。当時はあらゆるものが欠乏して

伊方町には終戦直前の五月、松根油作業隊という目で駐屯していました。私も約三十人は、昼間はちろん農作業に汗を流しましたが、夜は湊浦の篤志家の方々の家庭において、村の方々とお茶を飲んだり雑談を交わすことができました。当時はあらゆるものが欠乏して

伊方町には終戦直前の五月、松根油作業隊という目で駐屯していました。私も約三十人は、昼間はちろん農作業に汗を流しましたが、夜は湊浦の篤志家の方々の家庭において、村の方々とお茶を飲んだり雑談を交わすことができました。当時はあらゆるものが欠乏して

## 滞在湊浦で練子科

吉永芳史 (青森県在住)



吉永さんをはじめ、予科練生30人あまりの方々が滞在了したところのある、湊浦の尾崎商店や梅田旅館付近



私の終戦後郷里の小倉(現北九州市)に帰る、さには上京して勉学に励むことになり、若年苦勞もいたしました。

このたび、思いがけぬ機会から、三十八年ぶりに伊方を訪れることができ、なつかしい方々ともお会いできました。

「母の日」は五月の第二日曜日、ことしは五月九日でした。

「母の日」は五月の第二日曜日、ことしは五月九日でした。

「母の日」は五月の第二日曜日、ことしは五月九日でした。



美姫ちゃん  
門田由紀さん (中之浜=5才)



達也くん  
山下千鶴子さん (大浜=5才)

「母の日」は五月の第二日曜日、ことしは五月九日でした。

「母の日」は五月の第二日曜日、ことしは五月九日でした。

「母の日」は五月の第二日曜日、ことしは五月九日でした。

「母の日」は五月の第二日曜日、ことしは五月九日でした。

「母の日」は五月の第二日曜日、ことしは五月九日でした。



加代ちゃん  
高野広実さん (西=5才)



明美ちゃん  
徳田喜代美さん (西=5才)



照彦くん  
平家一子さん (加周=5才)



仁美ちゃん  
中田てるみさん (亀浦=5才)

## 故郷の思い出

園児名  
母名 (部落一年令)

